

「主な取組」検証票

施策展開	3-(1)-ア	国際交流・物流拠点の核となる空港の整備	施策	② 離島空港の整備及び機能向上
			施策の小項目名	—
主な取組	伊平屋空港の整備			
対応する主な課題	④宮古・八重山地域では、外国人観光客が増加傾向にあるが、各空港においてC I Q機能が十分でないなど、国際線受け入れのための体制整備が課題となっている。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
伊平屋・伊是名地域における生活利便性の向上、特色を生かした産業の振興、持続可能な離島地域社会の実現を図るため、空港整備に取り組む。		H29	H30	R元	R2	R3
		環境アセス手続き		設計		
実施主体	県、国					
担当部課【連絡先】	土木建築部空港課 【098-866-2400】					
		調査、設計、設置許可申請～空港整備				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名							R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画	
主な財源	実施方法	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算額	R3年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR3年度： 就航予定航空会社の確保に向け、航空会社などと意見交換を行うとともに、伊平屋村・伊是名村と連携して空港整備に向けた取り組みむことを確認した。 OR4年度： 引き続き、就航予定航空会社の確保に向け、航空会社等と意見交換を行い、伊平屋村・伊是名村と連携して空港整備に向けた取り組みを進める。	
県単等	直接実施	38,950	27,454	23,760	13,310	0	0	県単等		

予算事業名							R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画	
主な財源	実施方法	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算額	R3年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR3年度： OR4年度：	

活動指標名	環境アセス手続き				R3年度			R3年度決算見込額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合A/B			
		未実施(就航機材未定のため)	未実施(就航機材未定のため)	未実施(就航機材未定のため)	未実施(就航機材未定のため)	航空会社との意見交換の実施	90.0%	0	やや遅れ	環境アセスの補正手続きにおいて就航機材の低周波音測定が必要であるが、就航会社及び就航機材が未定につき、手続きが中断している。 事業化には就航予定航空会社の確保が必要であるため、航空会社と就航に向けた意見交換を行うとともに、伊平屋村・伊是名村と連携して空港整備に向けて取り組みむことを確認した。 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 事業化に向けて就航率算出のための気象観測調査を行った。環境アセスは補正まで手続きが進んでいる一方、就航予定航空会社の確保については、航空会社と意見交換を行ったものの就航予定航空会社の確保には至っていないことから、やや遅れと判断した。伊平屋空港を整備することにより、那覇市等の中心都市へ概ね1時間以内の移動が確保でき、伊平屋村や伊是名村における生活利便性向上が見込まれる。
活動指標名	就航予定航空会社の確保				R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合A/B			
		航空会社との意見交換の実施	航空会社との意見交換の実施	航空会社との意見交換の実施	航空会社との意見交換の実施	航空会社との意見交換の実施	30.0%			
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合A/B			

(2) これまでの改善案の反映状況

令和3年度の取組改善案	反映状況
・就航を予定していた航空会社を含め、意見交換を継続し関係機関等と連携して伊平屋への就航予定航空会社の確保に取り組む。	・伊平屋への就航見込みのある航空会社が、既存離島路線の再開に向けた協議を行っていることから、関係機関等と連携して改めて伊平屋路線への就航検討について意見交換を行った。 ・また、伊平屋村・伊是名村と連携して空港整備に向けて取り組みむことを確認した。

様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・就航予定航空会社が未定のため、環境影響評価書における低周波音測定調査を完了することができない。

○外部環境の変化

・環境アセスの補正手続きにおいて就航機材の低周波音測定が必要であるが、就航会社及び就航機材が未定のため手続きが中断している。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・就航見込みのある航空会社等と、意見交換を継続し伊平屋村・伊是名村と連携して就航予定航空会社の確保に取り組む必要がある。
- ・環境アセスの補正手続きにおいて就航機材の低周波音測定が必要である。

4 取組の改善案 (Action)

- ・就航見込みのある航空会社等と、意見交換を継続し、伊平屋村・伊是名村と連携して就航予定航空会社の確保に取り組む。